

チェックリストの項目一覧

※ 平成 30 年度チェックリストから追加する項目は赤字で記載。（修正がない場合又は文言の修正のみの場合は黒字で記載。）

【第 1 部 研究者等に対する研究倫理教育について】

100 研究者等に対する研究倫理教育を担当する実質的な責任者を教えてください。

※ 役職・氏名を記載してください。

（例）役職：理事（研究担当） 氏名：文科 太郎

※ 「第 1 部 研究者等に対する研究倫理教育について」の回答については、記載いただいた責任者の方に確認いただいた上で提出してください。

101 研究倫理教育責任者の設置など、研究倫理教育を実施する体制を整備していますか。

○ 整備している場合、貴機関の体制について、当てはまるものを以下から選択してください。（複数回答可）

- ①：研究倫理教育責任者を置いている。
- ②：委員会形式の体制を整備している。

102 所属する全ての研究者（貴機関を本務とする者）に対して、規程等により、研究倫理教育の受講を義務付けていますか。

103 所属する全ての研究者（貴機関を本務とする者）を対象に定期的に研究倫理教育を実施することを規程等で定めていますか。

104 所属する全ての研究者（貴機関を本務としない者）に対して、研究倫理教育の受講について、規程等で義務付けていますか。

105 所属する全ての研究者（貴機関を本務としない者）を対象に、他の機関での受講を含め、定期的に研究倫理教育を実施することを規程等で定めていますか。

106 研究活動に関わる全ての研究支援人材に対して、研究倫理教育の受講について、規程等で義務付けていますか。

107 研究活動に関わる全ての研究支援人材を対象に定期的に研究倫理教育を実施することを規程等で定めていますか。

108 所属する研究者（貴機関を本務とする者）全員に対し、貴機関の規程等に沿って、研究分野の特性に応じた研究倫理教育を適切に実施するとともに、所属する研究者全員（貴機関を本務とする者）が受講していますか。

※平成 29 年度の実施状況について御回答ください。

※直前に所属していた機関で研究倫理教育を受講済み等の理由から、貴機関による実施と同等と判断した場合、貴機関による研究倫理教育を受講したとみなしても構いません。

※採用時期が遅い等の理由から平成 30 年度に研究倫理教育を実施することとしている場合など、実務上やむを得ない理由から実施していない場合、平成 29 年度の受講対象者から除外しても構いません。

※数年に 1 回研究倫理教育を実施することとしている場合、平成 29 年度以前に実施しているため、今年度は新規採用者のみに実施している等の場合についても、全体が実施済みとみなして構いません。

109 所属する全ての研究者（貴機関を本務とする者）に対する研究倫理教育について、受講等の義務付けや受講機会の提供の状況を教えてください。

- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含む）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含まない）
- ・ e-Learning
- ・ 研究倫理教育教材の通読等
- ・ その他（備考欄に記載）

<回答方法>

1：研究者（貴機関を本務とする者）全員に対して、受講等を義務付けている

2：一部の研究者に対して義務付けている、又は任意で受講できる機会を提供している

3：実施していない

【第 2 部 学生に対する研究倫理教育について】

200 貴機関に学生は在籍していますか。在籍している場合は、学生に対する研究倫理教育を担当する実質的な責任者を教えてください。

※ 役職・氏名を記載してください。

（例）役職：理事（研究担当） 氏名：文科 太郎

※ 「第 2 部 学生に対する研究倫理教育について」の回答については、記載いただいた責任者の方に確認いただいた上で提出してください。

201 全ての学部学生に対して、修業年限中に研究倫理教育を実施していますか。

202 学部学生に対する研究倫理教育のうち、受講等の義務付け、受講機会の提供の状況を教えてください。

- ・ 研究倫理教育の内容を扱う科目を設置（単位として認定しているものに限る）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含む）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含まない）
- ・ e-Learning
- ・ 研究倫理教育教材の通読等
- ・ その他（備考欄に記載）

<選択肢>

- 1：学部学生全員に対して、受講等を義務付けている
- 2：一部の学部学生に対して義務付けている、又は任意で受講できる機会を提供している
- 3：実施していない
- 4：学部学生はいない

203 全ての修士課程学生に対して、修業年限中に研究倫理教育を実施していますか。

204 修士課程学生に対する研究倫理教育のうち、受講等の義務付け、受講機会の提供の状況を教えてください。

- ・ 研究倫理教育の内容を扱う科目を設置（単位として認定しているものに限る）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含む）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含まない）
- ・ e-Learning
- ・ 研究倫理教育教材の通読等
- ・ その他（備考欄に記載）

<選択肢>

- 1：修士課程学生全員に対して、受講等を義務付けている
- 2：一部の修士課程学生に対して義務付けている、又は任意で受講できる機会を提供している
- 3：実施していない
- 4：修士課程学生はいない

205 全ての博士課程学生に対して、修業年限中に研究倫理教育を実施していますか。

206 博士課程学生に対する研究倫理教育のうち、受講等の義務付け、受講機会の提供の状況を教えてください。

- ・ 研究倫理教育の内容を扱う科目を設置（単位として認定しているものに限る）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含む）
- ・ 講義形式の研修会等（参加者間でのディスカッション含まない）

- ・ e-Learning
- ・ 研究倫理教育教材の通読等
- ・ その他（備考欄に記載）

＜選択肢＞

- 1：博士課程学生全員に対して、受講等を義務付けている
- 2：一部の博士課程学生に対して義務付けている、又は任意で受講できる機会を提供している
- 3：実施していない
- 4：博士課程学生はいない

【第3部 研究データの保存・開示について】

300 研究データの保存・開示を担当する実質的な責任者を教えてください。

※ 役職・氏名を記載。

（例）役職：理事（研究担当） 氏名：文科 太郎

※ 「第3部 研究データの保存・開示について」の回答については、記載いただいた責任者の方に確認いただいた上で提出してください。

301 研究データの保存を義務付けることを規程等で定めていますか。

302 研究データの必要に応じた開示を義務付けることを規程等で定めていますか。

303 研究データの保存等について、規程等で定めた内容に基づき、適切に保存等がされているかを確認していますか。

○ 確認していると回答いただいた機関については、確認方法を教えてください。

【第4部 研究活動における不正行為の告発・調査について】

400 研究活動における不正行為の告発・調査を担当する実質的な責任者を教えてください。

※ 役職・氏名を記載。

（例）役職：理事（研究担当） 氏名：文科 太郎

※ 「第4部 研究活動における不正行為の告発・調査について」の回答については、記載いただいた責任者の方に確認いただいた上で提出してください。

401 ねつ造、改ざん、盗用、二重投稿、不適切なオーサiership、利益相反に係る諸問題のうち、貴機関の規程等で対象としている研究活動における不正行為を選択してください。

402 不正行為の疑惑が生じたときの調査手続や方法等に関する規程（コンプライアンスに関する規程などの他の規程ですべて代用することが可能な場合を含む。）を整備していますか。

- 403 不正行為に関する相談や告発を受け付ける窓口を設置していますか。
- 404 不正行為に関する相談や告発を受け付ける窓口について、その名称、場所、連絡先、受付の方法などを規程等で定めていますか。
- 405 不正行為に関する相談や告発を受け付ける窓口について、その名称、場所、連絡先、受付の方法などを機関内及び機関外に周知（ホームページへの公表等）していますか。
- 406 相談や告発の受付から調査に至るまでの体制について、例えば理事、副学長など、適切な地位にある者をその責任者として規程等で定めていますか。
- 407 相談や告発の受付から調査に至るまでの体制について、責任者の役割や責任の範囲を規程等で定めていますか。
- 408 相談、告発及び調査内容について、調査結果の公表まで、相談者、告発者及び被告発者の意に反して調査関係者以外に漏えいしないよう、関係者の秘密保持を徹底することを規程で定めていますか。
- 409 告発を受け付けた後、本調査を行うか否か決定するまでの期間の目安を規程等で定めていますか。
- 410 本調査を行う場合は、当該事案に係る配分機関等及び文部科学省にその旨報告することを規程等で定めていますか。
- 411 本調査の実施の決定後、実際に本調査が開始されるまでの期間の目安を規程等で定めていますか。
- 412 本調査に当たっては、自機関に属さない外部有識者を半数以上含む調査委員会を設置することを規程等で定めていますか。
- 413 本調査において、全ての調査委員は、告発者及び被告発者と直接の利害関係を有しない者でなければならないことを規程等で定めていますか。
- 414 本調査の調査委員会の委員について、告発者及び被告発者は調査機関が定める期間内に異議申立てをできると規程等で定めていますか。
- 415 本調査の開始後、調査委員会が調査した内容をまとめるまでの期間の目安を規程等で定めていますか。

- 416 調査結果について、その事案に係る配分機関等及び文部科学省に報告することを規程等で定めていますか。
- 417 不正行為と認定された被告発者は、調査機関が定める期間内に、調査機関に不服申立てをすることができるかと規程等で定めていますか。
- 418 特定不正行為の認定に係る不服申立てがあった場合、その事案に係る配分機関等及び文部科学省に報告することを規程等で定めていますか。
- 419 不服申立ての却下や再調査開始の決定をしたときは、その事案に係る配分機関等及び文部科学省に報告することを規程等で定めていますか。
- 420 不服申立てに係る再調査の期間の目安を規程等で定めていますか。
- 421 不服申立てがあった場合、再調査の結果をその事案に係る配分機関等及び文部科学省に報告することを規程等で定めていますか。
- 422 公表する調査結果の内容（項目等）を規程等で定めていますか。